

がんばろうや!!



せんべいの世話をやきさんとこんど
むすびとパパとママとやいせ"リタヤ"
をがんばろうね
もみじのみなさんとしゅりんさんと
いっしょに
なこうにいこうね

藤原里枝子さん



おいしいおせんべい
作りを仲間と一緒に
頑張ります。
今年はよっこい
マユミでお願いします。
100万馬力で
がんばるぞー!

北岡マユミさん



午(うま)いこと
ばっかりの一年を
馬力(ばりき)全開で
駆け抜けます!

鳥羽秀範さん



しごとをいろいろとしてみたい
です
らいわんよとしあんふです
みんな なかよくしごとをし
たいです
はしを かぞえて
いれるしごと
とを がんばりたいと思います

山手久美子さん

もくじ

- 2 >>> 理事長あいさつ
- 3 >>> 自治会長×所長対談
- 4 >>> こねこね工房へようこそ
- 5 >>> いつつ屋根の下・研修報告
- 6 >>> もみじ作業所まつり報告・輝け!ニューフェイス
- 7 >>> 夢フェスティバル報告・きゆうしょく
- 8 >>> わたしの大切にしたいもの・行事日誌・寄付

もみじ福祉会の目指すもの(骨子)

私たちは、障害者も含めた地域で生活するすべての人たちが、文化的で
平和な環境の下、自らの心と身体、そして人生の主人公として暮らせる
ための総合的な権利保障を目指し、以下の事に取り組みます。

1. 仲間(利用者)の生きる力の充実と生活の質の向上を目指します。
2. 地域の生活と福祉の向上への貢献を目指します。
3. 事業の民主的な運営と地域の諸団体との協力・共同を大切にします。
4. これらの実践の要となる、職員の、障害や発達障害、福祉や障害者運動
についての専門性の向上につとめます。

発行/  社会福祉法人もみじ福祉会
MOMIJI

第一・第二もみじ作業所(生介) 第三もみじ作業所(就継B)
福祉ホーム 夢トピア/ハッピーホーム
グループホーム たんぽぽ/夢トピア/ドリームハウス/
ハッピーホーム/きらきら
もみじヘルパーステーション 夢トピア
障害者生活支援センター めーぶる
放課後対策事業 のびのび・わくわく

〒730-0823 広島市中区吉島西2-1-24
TEL:082-243-0331 FAX:082-243-0497
HP:fukushi-momiji.or.jp

私の大切にしたいもの

第3回



「私の大切にしたいもの」は、ちよつと変に聞こえるかもしれませんが、「ちよつと」は「不便な生活」です。

2年前、ショッピングモールをはじめ、あらゆるお店や施設にアクセスしやすい広島市内から家族で妻の実家がある江田島市に移住しました。

職場までバイクと船で片道1時間半、島には大型ショッピングモールも無く、カラオケボックスも無くマックも無い。スーパーも無い。なんてとんでもない。先日は、ケンタッキーがどうしても食べたくて片道40分かかるお店まで車を走らせました(汗)。一見、とても不便な生活に思いますが、自分でも移住した時には半年ぐらいいで島生活に飽きると思っていました。しかし12年経った今もまんざらでもない感じです。

大きなショッピングモールは無いけど、お店のおばちゃんとの会話が
あります。

カラオケボックスは無いけど、お
ばあちゃんやつるるカラオケスタ
ンドでコミュニティがあります。

マックは無いけど、キャンプ用コ
ンロとコーヒースセットを持ってバイ

クで走ればどこでも天然カフェにな
ります。
夜20時になると殆どのお店は閉
まるけど、綺麗な星空と虫の音色が
聞こえてきます。
夜、遊びに行くところは無いけ
ど、家族の団らんがあります。

ちよつと不便な生活ですが、私にとっ
ては広島市内で暮らしていたときより
も何か生活の豊かさを感じています。
自分が置かれた環境に不満を感じ
たとしても、その中でどのように楽し
もうとするのか、人それぞれだけど、
私はこのちよつと不便な生活をもっ
と楽しみたいと思います。

追記

江田島の人を読んだら怒られるか
もしれないけど、いいところを軽く紹介
とにかく景観がいい! 鬼が目印の
お店に賞味期限5分のスイーツがあ
り、めっちゃ旨!
人があつたかい! ご近所さんとの
物々交換がある! フォローになっ
てないかも...

夢トピア 所長 田中茂雄

行事日誌

- | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 |
|--|---|--|---|
| 4日(火)、6日(水) 原水禁世界大会バザー参加
6日(水) 新任職員研修③
6日(水)~9/11日(水) 広島文科大学
ソーシャルワーク実習II | 8日(金) 第一・第二もみじ作業所 海水浴
9日(土)~10日(日) 全国障害者問題研究会
第59回全国大会 広島2025 | 12日(火) 第三もみじ作業所 ボウリング大会
18日(月)~29日(金) 広島文化学園短期大学 保育実習
18日(月)~22日(金) 武蔵野音楽大学 介護等体験実習
21日(木)~22日(金) 広島特別支援学校 職場体験実習
25日(月)~29日(金) 県立広島大学 介護等体験実習 | 1日(土) 第三もみじ作業所 地震避難訓練
5日(水) 新任職員研修⑥
17日(月)~29日(土) IGL医療福祉専門学校 介護実習
27日(木) 矯正研修所 体験実習 |

後援会会費納入者

(2025年7月1日~10月31日)

個人会員

中村 美智子
丸山 勝子
池田 光
坂井 勝則
川本 寛子
坂 ちや子
板倉 妙子
佐藤 雅幸・ちさ
寄本 克枝
高畑 正直・優子
山本 広樹

団体会員

善正寺
ひかり協会職員労組
広島分会

寄付一覧

(2025年7月1日~10月31日)

ヤマトナデシコ(匿名) 4件
株式会社カンサイ
河政建設株式会社
丸山 勝子
渡邊 浩一
中村 昭
広島グリーンヒル病院
木戸副院長
もみじ作業所家族会
深山 静
田邊 豊
観音新町町内会
南観音女性会

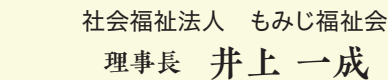
ご寄付ありがとうございました。

お詫びと訂正
「がんばろうや!!」第101号に掲載しました後援会会費納
入者(2025年3月1日~6月30日)につきまして、お名前
の間違ひがありました。お詫びして訂正いたします。

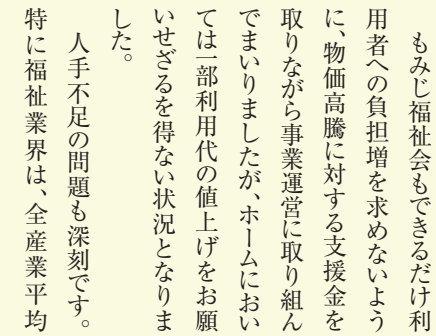
誤: 河野 裕

正: 河野 啓

2026年
理事長挨拶



去年は、物価高騰と多くの分野における人手不足が国民生



ゆえに、利用者へ支援が十分行き届かないところが増え、じくじたる思いをしています。

対応策として、若い管理者を中心に人材確保担当者会議を開き、求人面接会でのアピールの仕方や内容について検討したり、学校訪問なども行い、できるところから取り組みを進めています。人材育成にも力を入れ、外部研

ないことが増えていく中でも、
本人がどのように生きたいかを
聞き取るため、わたしノート
（エンディングノート）作成に昨年
から取り組み始めています。

課題はたくさんありますが、多くの市民の皆様のご支援をいただき、ここまで歩んでこられたことを感謝し、今後ますます健全な運営組織づくりを目指していきたいと思えます。

どうぞ引き続きご支援のほどよろしくお願いいたします。

2026年1月1日

第一第二もみじ作業所
自治会「ひまわり会」会長
石澤 美穂 さん

第一もみじ作業所 所長
古川 大介 さん

2026年、新しい年がスタートしました。みなさま、新年あけましておめでと〜うございます。

2026年のほじまりは、第一もみじ作業所自治会「ひまわり会」会長石澤美穂さんと、第二もみじ作業所所長古川大介さんの対談をお届けしたいと思います。

2025年を振り返りながら、2026年、新しい年に期待することなどを大いに語ってもらいました。いくつかの質問を用意して、棒の先に数字が書いてある「おみくじ」を引き、出た数字の質問に答えるかたちでスタート！いろいろな話が飛び出してきましたよ。

Q.:『2026年、挑戦してみたいことはなんですか?』

石澤:『2025年にあたらしいこといっぱいしたからなあ…。2026年も同じようにやっていったらきつといういろいろなことにチャレンジできるんじゃないかなと、とりあえず2026年も作業所まつりの実行委員長をやってみたいです。あと、元気があれば大丈夫かな(笑)』

えつ:『古川さんはなにかあるんですか? 挑戦してみたいこと?』

古川:『そうですね…。挑戦したいこと…。いろいろな勉

Q『2026年、所長におねがいしたいことはありますか？』

石澤 今から「所長交渉のアンケート」を仲間みんなとるので、一緒に考えてほしいです。

※注 所長交渉 毎年自治会ひまわり会で取り組んでいる。仲間の困りごとやねがいをまとめ、年に一回自治会と所長が交渉のテーブルにつきます。

古川 ハッピーホームの所長さんには何かおねがいしたいことはありますか？

石澤 ハ作業所まつりの日に、また泊まらせてほしい

古川..では、さつそく2025年にちなんだ質問から
はじめていきましよう。

Q:『2025年でい chán 楽しかったことは何ですか?』

石澤・いっぱいすぎるなあ。ハッピーホームで
やったバーベキューかな。みんなでサンマを焼い
たり、マシマロを焼いたり…。おいしかったし
たのしかった。

「また出来たらいいですね。
作業所で言ったらどうですか？」

石澤：舟入小学校との交流会がたのしかった。小学生のみなさんがゲームを考えてくれて、いっしょにできたのがたのしかったなあ。

古川：石澤さんは、自治会長になってはじめての交流

石澤：新しい気持ちで参加しました。あいさつとかも
あったし、緊張した。

Q:『自治会長をやってみて、どうでしたか?』

石澤：ドキドキしたけど、みんなが支えてくれるからうれしかった。橋本さん元自治会会長に「がんばるね」と伝えたら「石澤さんならできるよ」と言ってもらった。うれしかった。

作業所までの実行委員長もやりました。雨で残念だったけど、たくさんお客さんが来てくれたうれしかったなあ。

Q:『2025年で、がんばったことはなんですか?』

石澤…いっぱいがんばりすぎたからなあ。

古川：成長できた、って自分で思えるのはすごいことです。

石澤：作業所みんで行った「花見」の中でやった、自治会主催の入所式が印象に残っているかなあ。緊張して前の日寝られなかったんです。でもうまく出来てよかった。

古川…自治会行事がやっぱり印象が強いんですね。がんばってましたもんね。仕事面ではどうですか？

石澤…Ｔシャツがたくさん売れたから、伝票※をたくさん書きました。

※注 石澤さんは企画販売グループで主に商品の伝票を書く仕事をされています。

古川 たくさん売れて、伝票書きが忙しくなつた大変
だったけど、うれい悲鳴ですね(笑)
では次は2026年にちなんだ質問、いつてみ
ましよう。

Q:『2026年、挑戦してみたいことはなんですか?』

石澤「2025年にあたらしいこいつばいいしからなあ……。2026年も同じようにやっていったらきつといういろんなことにチャレンジできるんじゃないかな。とりあえず2026年も作業所まじりの実行委員長をやってみたいです。あと、は元気があれば大丈夫かな（笑）」

えうっ「古川さんはなにかあるんですか？挑戦してみたいこと？」

古川　　そうですねえ。挑戦したいこと……いろいろ勉強したいと思います。まだまだわからないことばかりなので、なんでも勉強したいと思っています。ます。本当です。

石澤……大変ですねえ。

Q:『2026年はどんな年にしたいですか?』

石澤「明るくてたのしい1年にしたい。悲しいよりたのしい方がいいから！でも人それぞれたのしいことは違うと思うから、みんなにとつての「たのしいこと」ができる、冒険するようない年になったらいいな、と思います。

古川…2026年は干支は何年でしたっけ？
石澤…うま年です！わたしのおばあちゃんがうま年

だからわかるんです。

古川：うま年にちなんで…なにかどうですか？

石澤：うまくいく年にしたい…って戸倉さん※なら言

※注　戸倉さん…ダジャレをこよなく愛するもみじ

作業所の仲間です。

まあ、うまくいったかどうかは、2026年の年末になったらわかるでしょう(笑)

古川:ではまたその頃に答え合わせをしましょうね(笑)

2026年ははじまつたばかりだから、これかなんともなります。がんばりましょうね。それでは最後の質問ですね。



10月22日(水) 16時から夢トピア3F 地域交流スペースで、仲間代表2名、家族代表2名、地域代表(中島地区民生委員協議会 副会長と観音新町町内会会長)もみじ福祉会管理者4名が参加し、地域連携推進会議を開催しました。

今年度から地域連携推進会議の開催が義務化され、初めての会議となりました。

地域連携推進会議とは、グループホームの支援の質を確保し、ホームが地域に開かれたかたちで運営されることを目的として開催されるものです。

会議ではその目的を確認し、障害者を取り巻く情勢や各ホームの特徴や様子などの報告、収支の報告を行い、その後、意見交換を行いました。

もみじ福祉会にある5つのホーム。このコーナーでは仲間たちの日々の様子を紹介していきます。

m o m i j i

仲間に普段のホームの生活で良いと思うところを聞く、「個室があること」と答えられていました。

仲間の家族からはGHで生活している中で、生活行為が少しでもできるようになったことから自立を意識するようになった、他者との関わりがありがたい、という気持ちがありました。

会議の後、2グループに分かれて、もみじ福祉会のそれぞれのホームを見学しました。

2回目の見学を2026年1月から2月に予定しています。

きょうされん第48回全国大会 in 奈良
 日時：2025年10月17日(金)18日(土) 場所：奈良県コンベンションセンター

研修報告

奈良で行われた第48回きょうされん全国大会に参加しました。

一日目は「今何歳?」「山本寛斎!」という何とも関西なやり取りがあったオープニング。そして、今大会のテーマは「はじめよう戦後80年 咲かせようまんまの笑顔」でしたが、基調報告での「戦後」という言葉を続けられる様に。」という話が印象に残っています。特別シンポジウムでは被団協の濱住氏の「私たちは被爆者のように自らの体験として証言することはできなくても、それをつなぐ歴史の中継者である」との話に、はっとさせられ、一人一人が平和の主体者になることがいつまでも「戦後」であるために大切なと感じました。

二日目は「暮らし・居住」の分科会に参加しました。この度は井上理事長と一緒に「重度障害者の暮らしをささえる」というテーマで夢トピアについてのレポートを報告しました。報告するにあたり、ホームができるまでの色々な人の思いや取り組みを振り返り、知っているつもりではありましたが、改めて夢や希望が詰まった素敵なおうちなんだと感ずることができたのが一番良かったのではないかと思います。また、京都にある「あみの福祉会」のレポートでは「仲間が主人公!」というのがひしひしと伝わってくる内容で、改めて仲間の声はすごいと感じ、自分の生活を自分で決めていけるような場と機会を準備することの大切さや、自らの力で人生を作り上げてきたと実感できることの大切さを学びました。

二日間を通して人間だれしも主体的に生きることの大切さを学んだ研修でした。

報告者：第一もみじ作業所 鈴木啓太

報告者：もみじヘルパーステーション夢トピア 山手美穂

2011年の開所当初

28年前の仲間たち。若い!

もみじ福祉会にある5つのホーム。このコーナーでは仲間たちの日々の様子を紹介していきます。

m o m i j i

「これから ～4つの「つ」を大切に～」

無認可作業所から法人化し、吉島に第一第二もみじ作業所として開所した1993年からパンを作りはじめました。国産小麦を使用し、手作りのクリームや有機栽培小豆餡など「からだにやさしくておいしい」をモットーに仲間、家族をはじめ地域の方の注文や女学院YWCA、市役所、県情報プラザといった諸団体への販売をベースに生産、販売をしていました。

当時、クッキーも合わせて作ることで体制の限界を感じる中、仲間たちの「自分たちの店を持ちたい」、「もっと給料がほしい」という声から3つめの作業所として西区観音新町に「第三もみじ作業所」を開所しました。念願のお店「こねこね工房もみじ」は開所当初、出勤、通学のお客さんをターゲットに7時オープン(後、10時にシフト)でした。人手が足りない時期には家族の方に店番を手伝ってもらいながらの運営です。働く仲間も当初は5名でしたが現在は10名に。30代だった仲間が50代になるなど高齢化とともに働き方も変化してきました。

お店とパンはこの12月をもって終了しますが、仲間たちはこれからも観音新町でクッキーとお弁当を「つくり」ます。お店は地域の方々と「つながる」「つたえる」場として再開(再会)できるよう歩み「つづけ」ます。よろしくお願いします。

報告者：第一もみじ作業所 鈴木啓太

報告者：もみじヘルパーステーション夢トピア 山手美穂

「ご報告～パンの販売終了～」

いつもこねこね工房の商品(パン、クッキー、お弁当)をお買い求めいただきありがとうございます。この紙面を借りてお伝えしたい事があります。第三もみじ作業所で作っているパンの製造と喫茶「こねこね工房もみじ」ですが、2025年12月末をもって終了、閉店することになりました。パン製造に携わっていた仲間、職員はクッキーとお弁当作りをすることになります。

長い間
ありがとうございました
ございました

～仲間・職員一同～

おおきなじぶんに
なりたいな!



なかまがつくった いいものを
たくさんのひとに とどけて「ありがとう」!

第29回 もみじ作業所まつりを開催しました！

9月20日(土)に第29回もみじ作業所まつりを開催しました。

当日は生憎の天候となり、久しぶりに雨バージョンでの開催となりました。晴れたり曇ったり、土砂降りになったりと天候がくるくると変わる1日でしたが、体調不良になる方も出ることなく無事に終えることが出来ました。

オープニングは、もみじ作業所の仲間と広島商業高校応援部さんのコラボ企画、広島応援部さんが振付を考えてくださった♪それゆけカブ♪で華々しくスタートしました。

第1部では吉島学区よしの会さん、慈光幼稚園さん、フラチームカプリ子さん、琉兵太鼓さんが今年も素敵なパフォーマンスを披露してくださいました。今年は、音楽クラブでも世話になっているがみさんこと山上茂典さんの演奏タイムもあり、いつもとは少し違った雰囲気ステージとなりました。そして第2部はみなさんお待ちかねの神楽上演。三次市布野町から駆けつけてくださいました作業所まつり初登場の横谷神楽団さんの神楽も迫力満点でした。作業所内にステージを設営したため、神楽の時間帯には入りきれないほどのお客様が詰めかけてくださいました。



あらためて、作業所まつりでの神楽を地域の方々と楽しみにしてくださいたいことを実感しました。ステージだけでなく、出店や遊びのコーナーも大盛況でした。昨年から実行委員会に入ってくださいている広島文教大学の学生さんたちはベビーカーを販売してくださいました。キッチンカーのジラフクレープさんは、最高で2時間半待ちという状況に「こんなイベントは初めてです。」と驚かれています。また、今年の企画として、作業所の隣にあるハッピーホームの見学会、相談支援事業所めーぶるによる相談会も行いました。もみじ福祉会には、はたらく場だけでなく生活の場も相談の場もあります。地域の方々、120名のボランティアさんに支えていただき29回目の作業所まつりを大盛況のうちに無事終えることが出来ました。携わってくださいた皆様、本当にありがとうございました。来年は第30回という節目の回となります。みなさま、第30回もみじ作業所まつりでお会いしましょう。

第一もみじ作業所 佐藤美恵子

第18回 夢フェスティバルを開催しました！

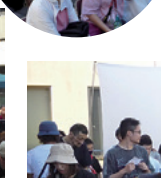
今年で第18回目となる夢フェスティバルは10月11日(土)に開催しました。当日は天候にも恵まれ例年よりたくさんのお客様に来ていただきました。もみじ福祉会の取り組みを地域のみさんに発信することができたのではないかな、と思います。

夢フェスティバルでは楽しい事が満載でした。その中でも野外ステージと出店はとても好評でした。野外ステージでは近隣の山陽高校吹奏楽部による演奏や法輪保育園の園児による歌のパフォーマンス、もみじの仲間による歌や太鼓ステージなど盛りだくさんな内容でした。ステージの最後には恒例の抽選会を行い、お客様に豪華な景品をお渡しする事が出来ました。

ステージ以外にもドッグセラピーコーナー、スポーツ吹き矢コーナーに加え、子ども達に人気の遊びのコーナーではハロウィンのカチューシャ作りで盛り上がりを見せました。

出店ではラーメン、焼きそば、カレーなどライナップも充実していました。自主製品販売コーナーでは、もみじ作業所をはじめ、作業所で作っている自主製品を販売しました。「被災した地域の復興のために何かできることをしたい」という仲間からの想いから、募金箱も設置しました。

近隣に住まわれている地域の方や仲間の家族のみさん、他にも福祉関係の同業者の方々やもみじ作業所以外の障害のある方も遊びに来られていました。また学生さんから高齢者の方まで幅広い層の方にボランティアとしてご協力いただき、職員と共に夢フェス



夢トピア 早川 崇

ティバルを大いに盛り上げてくださいました。色々な垣根を超えた素敵なイベントになったのではないかなと思います。来年も開催する予定なので是非遊びに来て下さい。今後も、仲間の「ねがい、夢」を地域の皆様に発信し、交流や親睦を深め、多くの方にもみじ福祉会の取り組みを発信し続けていくように頑張ります。

※夢フェスティバル収益金と、会場に設置した募金箱にてお預かりした募金は、きょうさん(もみじ福祉会)が加盟している全国組織(の自然災害基金)に寄付させていただきます。

輝け！ ニューフェイス



やまもと ゆりえ
山本 由理江さん

11月よりもみじ作業所に入職しました山本由理江と申します。以前は工場勤務しておりました。障害者施設で働くのは全く経験がなく、おぼえる事や教わる事が多く勉強の毎日ですが、少しずつ施設の仲間のお役に立てるよう努力してまいりますのでよろしくお願い致します。



なかしま つかさ
中島 つかささん

7月から、送迎バスの運転手をしていいます、中島つかさです。福祉業界に関わるのは初めてです。もみじの皆さんは、元気で、やさしくて、毎日、仲間の「おはよう！」とハイタッチにパワーをもらっています。安全運転を第一に、安心して作業所に通ってもらえるよう、いつもニコニコでがんばります！



ゆうめん さちこ
湯面 幸子さん

11月よりドリームハウスで働かせていただくことになりました、湯面幸子です。これまで訪問介護員として勤めてまいりました。仲間の皆さんの気持ちによりそいながら、自分自身も仲間の皆さんから学びながら楽しく支援をしていきたいと思ひます。よろしくお願い致します。



やまもと まさや
山本 真也さん

9月より夢トピアで働かせてもらっている山本真也です、よろしくお願い致します。老人保健施設で働いている時に流れ作業的な業務が嫌で職を探している時にここに会いました。見学に来させてもらった時に理事長をはじめ主任・職員が仲間たちとすぐく仲良さそうに話しをしている感じがとても良く、すぐにここで働きたいと思ひました。働いてみて仲間と一緒に考え、行動するとてもやりがいのある職場だと思ひます。これからも仲間のやる気を上げていけるような支援を目指してがんばっていきたく思ひます。



なかむら みさ
中村 美砂さん

初めまして夢トピアで働かせて頂く事になりました中村美砂です。スタッフや仲間の皆様と日々を楽しく過ごしていけたらと思ひております。宜しくお願い致します。

豊富なメニューで
とっても美味しいと大評判の
給食レシピ
紹介コーナーです！

きゅうしょく
アマトリチャーナパスタ

【材料】(1人前)

- ・パスタ…100g
- ・ベーコン(できればブロック)…40g
- ・タマネギ(小)…1/2個
- ・にんにく…2かけ
- ・トマト缶…1/3缶
- ・チキンコンソメ…小さじ1/2
- ・オリーブオイル
- ・塩 適量
- ・あらびき黒コショウ、好みのチーズ(あれば)少々

【作り方】

1. ベーコンは拍子切りに、タマネギとニンジン、みじん切りにしておく
2. オリーブオイル大さじ1と1/2をフライパンにしき、ニンニクを入れて弱火で熱して、じっくりきつね色になるまで炒める。
3. タマネギを入れ、少し焦げ目がつくまで弱火でじっくりと炒める。
4. コンソメとトマト缶を潰しながら入れ、水気が少なくもったりとしたソースになるまで炒めたら、ボウルなどにソースをあけておく。
5. フライパンをきれいに洗い、オリーブオイル少量を入れ、ベーコンを軽くこげるまで弱火でじっくり炒める。
6. ゆで上げたパスタと4のトマトソースをフライパンに投入し、茹で汁少々、黒コショウ、オリーブオイル大さじ1を入れて混ぜる。
7. 器に盛り、お好みで粉チーズをかけて、できあがり。